

令和8年度 天草市立五和小学校 グランドデザイン

【建学の礎(五和の精神)】 「和をもって貴しとなす」「徳高く、志高し」

【五和小学校校訓】 未来に向かって「かしこく、なかよく、たくましく」

【五和小中学校教育目標】

志高く、ふるさと五和を担う「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成

【五和小学校の合い言葉】

自分で「気づき」「考え」「行動」できる五和っ子になろう！

～正しい判断ができる五和っ子の育成～

<めざす学校像>

- 地域と共に教育活動を展開し、地域に信頼される学校(地域)
- 一人一人の学びを保障した教育活動が展開される学校(知)
- 互いの人格を尊重し、豊かな心を育む学校(徳)
- 健やかな心と体を育む学校(体)

<めざす児童像>

- ふるさと五和を愛し、志高い児童(地域)
- 課題解決に主体的・協働的に取り組む児童(知)
- 礼儀正しく思いやりがあり、最後までやり抜く児童(徳)
- 心身の健康や体力向上をめざす児童(体)

<めざす教職員像>

- 地域とつながり、誰からも信頼される教職員(地域)
- 使命感と責任感をもち、学び続ける教職員(知)
- 教育的愛情と人権感覚をもち、児童の「今」と「未来」を大切にす教職員(徳)
- 心身の健康を保ち情熱をもって教育にあたる教職員(体)

【育成をめざす資質・能力】

【気づく】

①良さに気づく
(肯定感・有用感・感謝)

②課題に気づく
(課題意識)

【考える】

③多様なアイデア
(発想力)

④正しい判断
(判断力・自己決定力)

【行動する】

⑤自分の力で
(自立・自律)

⑥仲間とともに
(協力・協調)

【重点努力事項】

【知に関する項目】

- ①「主体的・対話的で深い学び」を目指した教育実践
・(い)える、(つ)なく、(わ)かりあう
- ②ICTを効果的に活用した授業改善
・効果的な端末の活用
・情報活用能力の育成
- ③学習の約束の徹底
・1分前着席、聞く姿勢、あいさつ、返事伝わる声
- ④教室環境の整備【特別支援教育の視点】
・場の構造化(学習に適した場づくりの工夫)
・時間の構造化(見通しをもって取り組む工夫)

【徳に関する項目】

- ①「みがあいさつ広がる笑顔」の推進(児童会生徒会スローガン)
・自分から、笑顔で、相手を見て、会釈を添えて、気持ちよく
- ②「あそぶじ」の徹底
・(あ)いさつ、(そ)うじ、(ふ)くそう(じ)かん
- ③「がんばりの過程」の重視【特別支援教育の視点】
・一人一人とのコミュニケーションの充実(認め、褒め、励まし、伸ばす)

【体に関する項目】

- ①「たくましい体づくり」の意識化
・運動に親しむ態度の育成
・体力向上に向けた取組
- ②「自己管理・主体的実践」の習慣化
・担任と養護教諭の連携
・生活習慣の改善
- ③「給食指導」の徹底
・日常の給食指導の充実
- ④個の状態の把握と配慮【特別支援教育の視点】
・家庭との連携
・職員間での情報共有

- ・児童や職員にとって安心・安全な教育環境
- ・「五和の良さ」を実感する体験活動や地域学習の推進
- ・小中連携による9年間の系統的、継続的な指導